

シオザワが新商材紹介セミナー

潜在力引き出し 新市場の開発へ

8社がプレゼン



挨拶する塩澤好久社長

シオザワ(東京都中央区、塩澤好久社長)は、二月二十五日午後四時から六時まで、東京都中央区の東京実業保健会館大ホールで、取引先メーカーや代理店の担当者やプレゼンターに招いて、「新商材紹介セミナー」を開催した。

セミナーの開会に先立って塩澤社長が挨拶に立ち、「いつもと変わらぬお客様にお買い上げいただきありがとうございます。今回は、通常の紙をより多くのお客様にお買い上げいただき、お返しに何か行きたいことを思っています。」と述べた。

プレゼンターに招かれた八社が紹介した新商材は以下の通り。

日本紙通商

滑り止めシート「フンスリップシート」を紹介。基材表面に滑り止め加工を施したシートで、振動、傾き、斜め方向からの圧力などがあっても動かないため、接着することなく品物を容易に固定できる。商品などの荷崩れ防止やマウスパッドの商標固定などに使用できる。

国際紙、バルブ商事

カラス鳥糞糞商品「カラスパニック」を紹介。オニヒトデから抽出したアースポニンというステロイド配糖体を塗布したフラップやステッカー、リボンなどにより、カラスの視覚や思考回路を刺激してカラス・猛禽類を追い払う。農場やごみ集積場などで使用されている。

平和紙業

植毛紙(ウーペシリーズ)を紹介。あらかじめ接着剤を塗布した基材に短繊維(パイル)を静電気の力で垂直に植え付けて加工。シルク印刷、箔押し、空押し等が可能で、表紙や台紙、書籍、箱貼、ラベルタックなどで使用されている。印刷可能な植毛紙で今までにない手触りの印刷物が作れる。

オザックス

水処理装置「エルセ」を紹介。一般の浄水器と比較して、水道管の元に取り付け可能、お湯が使える、水の抗酸化力が向上するなどの特長がある。用途としては、雑菌・悪臭対策、給排水管赤水対策、配水管スケール対策、トイレの臭い・尿石対策、クーリングタワーの経費・スケール対策などが挙げられる。

竹尾

透ける全面のり付箋「PET-A」を紹介。色鮮やかなクロマティコ紙と柔らかな色味のクラシコトレーシング紙を使用し、透ける全面のり付箋「PET-A」を紹介。色鮮やかなクロマティコ紙と柔らかな色味のクラシコトレーシング紙を使用し、透ける全面のり付箋「PET-A」を紹介。

旭洋紙バルブ

子会社の備前ギンポールが開発した高発泡PP「バルブファイン」を紹介。新技術で従来にない高い発泡倍率を実現。軽量化を図りながら今までにない断熱コンパクト。組み立て作業は折りたたまれた骨組みを組んで、そこに壁面を取り付けるだけ。七一〇分で完成。高いコストパフォーマンスと自在なデザインサイズ、廃棄物を出さない環境保全性にも優れている。

コクシン

防滑紙びたっとシート」を紹介。素材は紙と樹脂で、上に置いた品物が滑りにくく、接着剤を使用していないのでべたつかない。段ボール箱を乗せても荷崩れしないので物流業務で活用される。保温性・省資源化を実現している。コンビニなどで販売しているレンジ調理商品に使用されており、「温ったか」ではなく「アツアツ」の食品を自宅で簡単に安全に作る事ができる。



8社の新商材の説明に聞き入る参加者

シオザワ

展示会やキャンペーン、セミナーなどで幅広く利用可能な展示用ディスプレイ「クラッシュックディスプレイ」を紹介。収納は至って簡単で、組み立て作業は折りたたまれた骨組みを組んで、そこに壁面を取り付けるだけ。七一〇分で完成。高いコストパフォーマンスと自在なデザインサイズ、廃棄物を出さない環境保全性にも優れている。

最後にシオザワの執行役員・営業業務本部長の浅沼聡氏が閉会の挨拶を述べ、セミナーは終了。引き続き商材展示コーナーを設けた会場で懇親会が催された。